

【環境クリーンセンター 破砕施設における不適物混入による不具合発生】

施設名	発生日	件名	発生原因
破砕施設	1	2011/5/9 No.1破砕コンベヤ内の発火	乾電池類及び鉄類が回転式破砕機のハンマー等で打撃を受け熱が発生し、ビニール及び布団の綿類に引火し燃え移ったと推測される。
	2	2011/8/24 供給コンベヤ内の発火	スプレー缶粗破砕機で破砕された摩擦で可燃性ガス等が引火し、他の破砕物に燃え移ったと推測される。
	3	2012/3/21 粗破砕機及び供給コンベヤ内での発火	可燃性ガスが充填されていたと思われるスプレー缶が粗破砕機で破砕された摩擦で可燃性ガス等に引火し、他の破砕物に燃え移ったと推測される。
	4	2012/10/22 供給コンベヤ内の発火(写真参照)	搬入ごみの中に入っていたと思われるガスライターが何らかの原因で発火し、他の破砕物に燃え移ったと推測される。

発火元と思われるガスライターの破片



燃え移った破砕物等



環境クリーンセンターからのお願い

毎年3～4件の割合で、不適物混入(危険ごみ)により当環境クリーンセンター破砕施設の破砕処理物からの発火による緊急停止が発生しております。
火種を確認し、直ちに消火作業を行い、大事には至ってありませんが、その後の鎮火確認作業等による時間的ロスなど、施設の運転に支障を来しております。
スプレー缶は「危険ごみ」として収集していますので「資源ごみ・危険ごみ」の収集日に出すようお願いいたします。